

トーマツスクール2024 Webinar

管理部門のための会計スキル入門講座(全3回)

主催: 有限責任監査法人トーマツ

有限責任監査法人トーマツでは、「管理部門のための会計スキル入門講座(全3回)」をオンラインでライブ配信致します。在宅勤務中の方や、これまで遠方でセミナーに参加する機会がなかった方にもおすすめです。

本講座は、会計における「読み」「書き」「そろばん」に相当する「決算書の読み方」・「財務会計入門」・「管理会計入門」を全3回で学習できるプログラムになっている入門の講座です。

ビジネスパーソンとしての更なるステップアップにご利用いただけましたら幸甚でございます。皆様からのお申込を心よりお待ちしております。

開催概要

日時	2024年9月11日(水) ~ 2024年9月25日(水) (全3回) 各回14:00 ~ 17:00
開催形式	ZOOMを利用したライブ形式のオンラインセミナー(ライブ配信) ※お申込者には後日受講方法をご案内します。
定員	各回 80名 (定員に達し次第受付終了とさせていただきます。)
講師	有限責任監査法人トーマツの公認会計士
受講料	全3回受講(パック割引): 27,000円(税込) 全3回のパック講座ですが、1テーマごとの受講も可能です。 1テーマごと: お一人様 10,000円(税込)
申込フォーム	https://tohmatu.smartseminar.jp/public/seminar/view/51728 ※本講座の申込に際しては、株式会社シャノンのサービスを利用しています。ご回答いただく内容はSSL暗号化通信により内容の保護を図っております。お申し込みは1名様ずつのご登録が必要となります。 ※過去にデロイトトーマツグループ各社のセミナーにお申し込みいただいた方、または現在当グループのメールマガジンをご購読いただいている方は、ご登録済みのID・パスワードでお申し込みいただけます。
申込締切	各回開催日の5営業日前

本講座のねらい

会計の基礎知識の習得

- 会計に関する基礎知識がわかる・使える
- 会計に関連する業務の目的や価値が理解できる
- 「売上」と「費用」、そして「利益」の考え方がわかる
- 管理会計の手法の基礎がわかる
- 「決算書」のどこが大事な情報かがわかる

本講座の対象者

- 伝票処理などの業務を行っているものの、会計知識がない、または、会計知識が浅い経理担当部署の方
- 新しく経理担当部署に配属された方(新入社員含む)
- 会計知識を短期間で学びたい企画部門・内部監査部門の方
- これまで「決算書」を読んだことのない方
- 改めて会計の基礎知識を確認をしたい方
- ジョブ・ローテーションを見据えて会計知識を習得したい方

～概要(講座の内容)～

本講座は、管理部門に求められる基本的な会計知識の習得を目的としています。各テーマの重要なポイントを中心に、演習を交えながら、ご説明いたします。

カテゴリー	概要／テーマ	日時
財務会計	① 基礎からの決算書の読み方 <概要> 決算書には、企業の経営活動の結果が集約されています。その中身を理解することは、基本的かつ重要なビジネススキルです。いざ決算書を読む必要が生じた際に、必要な情報を入手できるよう、決算書の「着眼点」をご紹介します。 <テーマ> ・決算書とは ・貸借対照表の読み方 ・損益計算書の読み方 ・決算分析の基礎 など	2024年9月11日(水) 14:00～17:00
	② 財務会計入門 <概要> 企業の業績は、売上を中心とする「収益」と「費用」の集合体です。売上と費用を生み出すビジネスパーソンとしては、それぞれがどのような考え方にに基づき計上されるのか理解しておく必要があります。本講座では、売上と費用に関する会計上の基本的な概念を中心とした、財務会計の基礎知識をご紹介します。 <テーマ> ・会計とは ・売上計上の考え方 ・費用計上の考え方 ・売上と費用の対応 など	2024年9月18日(水) 14:00～17:00
経営管理	③ 管理会計入門 <概要> 企業が目指す「売上アップ」と「コスト削減」はいずれも利益アップのための施策であり、企業経営において利益管理は必要不可欠です。昨今では、営業職を中心として個人単位で利益管理を行うケースもありますが、ここでは企業単位での利益管理の基礎となる管理会計の考え方ををご紹介します。 <テーマ> ・管理会計とは ・変動費/固定費 ・損益分岐点 ・管理可能費/不能費 ・組織と管理会計 など	2024年9月25日(水) 14:00～17:00

◆本講座の進め方と特徴

トーマツスクールでは、短期間で受講者の皆様に確実に理解していただくとともに、その理解をより深いものにするために、当法人の経験豊富な講師による講義に加え、以下のような講座運営方法を採用しております。

①連続性を重視した講座展開

トーマツスクールは体系的なカリキュラムに基づき、ステップアップで受講できる講座をご用意しております。

②オンラインセミナーなのでネット環境があればどこでも受講可能

ZOOMを使用してリアルタイムでセミナーを行います。会場に行く必要がないので、移動時間も必要ありません。ZOOMアプリがなくてもWebブラウザにて受講いただくことが可能です。

◆トーマツスクールの特徴

監査法人だから

- ・最新かつ正確な情報
- ・実務経験豊富な講師
- ・実務経験に基づいた例示



トーマツスクールだから

- ・体系的カリキュラム
- ・演習で実践的知識の定着

※トーマツスクールについては、こちらをご参照ください。

URL: <http://www.deloitte.com/jp/tohmatsuschool>

～注意事項～

①インターネット環境について

- ・インターネット回線速度並びにパソコンの動作検証についてはお客様にてお願い致します。
なお、本講座はZOOMを利用したライブ配信によるオンラインセミナーとなります。
当日、回線とパソコン不具合により万が一受講ができない場合もご返金はいたしかねますのでご注意ください。
- ・お申込者には後日受講方法をE-mailによりご案内します。

②ご請求について

- ・お申込後に請求書を送付いたしますので銀行振込にてお支払いいただきますよう、お願いいたします。
尚、銀行による振込金受領証をもって領収書に替えさせていただきます。
- ・キャンセルの期限は、受講日の5営業日前(17:00)までとさせていただきます。
期限を過ぎてからのキャンセルの場合、全額請求させていただきますので予めご了承ください。

③その他

- ・定員になり次第、お申込は締め切らせていただきます。
- ・同業種の方のお申込はお断りさせていただきます。
- ・講義の録画・録音・撮影・投影等をご遠慮ください。
- ・筆記具、電卓をご用意ください(講義の演習で使用いたします)。

連絡先

本プログラムは公開講座以外に貴社内での実施も承っております。社内研修の実施をご検討の場合には、お問い合わせください。ご希望に沿ったプログラムをご案内させていただきます。

■有限責任監査法人トーマツ 東日本第四事業部 セミナー事務局
E-mail: Tohmatsu_TSseminar_1@tohmatu.co.jp

Deloitte. トーマツ.

デロイトトーマツ

デロイトトーマツグループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイトトーマツ合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイトトーマツコンサルティング合同会社、デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイトトーマツ税理士法人、DT弁護士法人およびデロイトトーマツグループ合同会社を含む）の総称です。デロイトトーマツグループは、日本で最大級のグローバルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約30都市に約1万7千名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツグループWebサイト (www.deloitte.com/jp) をご覧ください。

Deloitte (デロイト) とは、デロイトトウシュートマツリミテッド ("DTTL")、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人 (総称して"デロイトネットワーク") のひとつまたは複数の指しします。DTTL (または"Deloitte Global") ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTLおよびDTTLの各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTLはクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドはDTTLのメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィックにおける100を超える都市 (オーストラリア、バンコク、北京、ベンガルール、ハイノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む) にてサービスを提供しています。

Deloitte (デロイト) は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、リスクアドバイザー、税務、法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500®の約9割の企業や多数のプライベート (非公開) 企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来175年余りの歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。"Making an impact that matters"をバース (存在理由) として標榜するデロイトの約415,000名の人材の活動の詳細については、(www.deloitte.com) をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、DTTL、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人が本資料をもって専門的な助言やサービスを提供するものではありません。皆様の財務または事業に影響を与えるような意思決定または行動をされる前に、適切な専門家にご相談ください。本資料における情報の正確性や完全性に関して、いかなる表明、保証または確約 (明示・黙示を問いません) をするものではありません。またDTTL、そのメンバーファーム、関係法人、社員・職員または代理人のいずれも、本資料に依拠した人に関係して直接または間接に発生し得る損失および損害に対して責任を負いません。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.



IS 669126 / ISO 27001



BCMS 764479 / ISO 22301